平成２９年６月２０日

放課後子ども教室担当者　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　長岡市教育委員会

青少年育成課長

放課後子ども教室における事故防止の徹底について

　日頃より、放課後子ども教室を開設し、子どもたちの放課後の居場所づくりを工夫していただき、ありがとうございます。

　さて、放課後子ども教室の活動中の事故につきまして、昨年度は一年間で１件の事故報告でしたが、今年度は、すでに２件報告されています。いずれも、体育系の活動の中で発生しております。

これまでも、事故防止・安全確保に向けて取組を進めていただいているところではありますが、下記の安全管理のポイント等を参考にして取組の強化をお願いいたします。

記

１　子どもへの指導と見守り

　　　□　道具の安全で適切な使い方について

　　　　　　　　　　　　　　　○ろくぼく、ラケット、ボール、はさみ等々

　　　　　　　　　　　　□　活動時の適切な服装について

　　　　　　　　　　　　　　　○適切な服装か確認する。（フード付きの上着は危険がないか。素足でよいかシューズが必要か。シューズのひもは縛ってあるか。　帽子の着用は必要か。・・等）

　　　　　　　　　　　　□　安全な行動の仕方について

○行動の基本を確認する。（物を投げない。物を振り回さない。走り回らない。暴力しない。）

　　　　　　　　　　　　　　　○活動に応じた行動を確認する。

○活動内容の特性を伝える。

○活動内容によって起こりうる事故や怪我を想定しつつ、事故防止を徹底する。

　　　　　　　　　　　　□　開設会場の施設設備の使用や諸注意について

　　　　　　　　　　　　　　　○会場内外の施設設備の適切で安全な使用について

　　　　　　　　　　　　　　　○（必要に応じた）使用の制限について

　　　　　　　　　　　　□　天候にかかわる諸注意について

　　　　　　　　　　　　　　　○熱中症を予防する。（気温の確認、こまめな休憩と水分の補給、子どもの表情の観察）

２　事前の準備　　　　　□　会場の安全の確認について

○転落（窓、出入り口、階段手すり）の危険はないか。

○転倒しそうな物はないか。

○落下しそうな物はないか。

裏面へ続く

　　　　　　　　　　　　□　救急箱の用意について

　　　　　□　ＡＥＤの設置場所の確認について

　　　　　　　　○使用できるように研修を受ける。

　　　　　　　　　　　　□　緊急時の連絡先の確認について　（保護者、医療機関）

３　会場への移動と帰宅方法

　　　　　　　　　　　　□　終了後の行動の確認について

○児童館へ行く、迎えが来る、自宅へ帰る等の確認

　　　　　　　　　　　　□　交通事故への注意について

　　　　　　　　　　　　　　　○安全確認の徹底、飛び出しをしない

　　　　　　　　　　　　□　不審者への注意について　**「いかのおすし」**

**いか**・・・ついて**いか**ない

**の**・・・**の**らない

**お**・・・**お**おごえを出す

**す**・・・**す**ぐにげる

**し**・・・**し**らせる

４　組織的な指導・見守り体制について

　　　　　　　　　　　　□　事故防止の徹底について

○教育活動サポーターに安全管理のポイントを周知し、共通に理解する。

□　指導体制について

○役割分担をして指導し見守る。

　　　　　　　　　　　　□　活動の中止について

○危険な様子が見られたら、即刻注意し危険な行為をやめさせる。

５　その他

　　　　　　　　　　　 □　 軽微な怪我は応急手当てをするが、重症な怪我や首より上の怪我は、保護者に迎えを依頼して医療機関の受診を勧めたり、救急車を要請したりするなど、適切かつ慎重に対応する。

　　　　　　　　　　　　□　学校内での事故や怪我は、学校職員の協力を要請する。

　　　　　　　　　　　　□　緊急時の対応や保険については、「平成２９年度長岡市放課後子ども教室の概要」を参考にする。

事務局

長岡市教育委員会青少年育成課　青少年係

　　　　担当　　　丸山（峰）、高橋

　　　　　　　ＴＥＬ　３９－２３９３

　　　　　　　ＦＡＸ　３９－２３９４